

平成21年4月砥部病院

高齢者こころのケアセンター相談室 ニュースレターNo. 36

桜の花便りが聞かれる時期となりました。日本一早く咲いたのは、宇和島の桜とか(^O^)/。3月後半には、昨年植えた病院畑の桜、院長宅の桜も咲き始めました。近所の三島神社の桜、少し足をのばせば、赤坂泉の桜といろんな桜が楽しめます。みなさんはどこで桜を楽しめましたか？

伊予市扶桑太鼓保存会による和太鼓イベント

平成21年3月15日(日)午後1時半から2時まで、センター5階で行われました。伊豫之二名島扶桑太鼓は昭和56年に伊予市に郷土芸能として誕生したとのこと。今回は、流派は創作太鼓の第一人者天野宣主宰の天野流、鼓響集団全国天野会のチームでした。当日は二人の女性を含む、10名の方が、威勢の良い演奏を5曲披露してくださいました。会場には50人程の方が来られました。演奏曲には、伊予市五色浜のさざなみを表現した曲あり、楽しい弾みながらの演奏あり、掛け声、手拍子が会場から自然に出ました。終了後は、太鼓をたたくこともできましたが、会場から「今日の太鼓のお値段は？」という質問に「ひとつ80万円です」と返答あった途端、たたく人がいなくなりました(^_^;)。



春を呼ぶ演奏をありがとうございました。

平成21年5月聴こえ・補聴器相談



5月11日(月)午後2時からの予定です。通常は第一月曜日ですが、ゴールデンウィークでお休みのため、第2月曜日にしております。

ひなまつりイベント

平成 21 年 3 月 30 日(月)午後 2 時～3 時センター5 階にて行われました。
今年は、センター5 階にも七段ひな人形を飾ることができ、会場も華やぎました。
『KAWA』の 4 人官女のお琴、2 人囃子の尺八で、「うれしいひなまつり」
「古時計」「ともだち」「さくら 2 1」「花さき山」そしてアンコールに呼んで「荒城の月」を演奏してくださいました。センターの方と御面会のご家族で 40 名以上の方が 5 階に集まり、自然に歌声も上がりました。

終了後は、中城本家酒造銘酒「城川郷」の甘酒を一口ずつ味わっていただき、
『大人の春のお祭り』気分を皆さんに堪能していただきました。

『KAWA』の皆さん、ありがとうございました。



KUMAのつばやき



ぼんかんの収穫も終了、1 年度の畑作業にひとまず区切りが
つきました。

しかし!!! 自然に終わりはありませんね(^_^)。春を迎え、そら豆
の苗も大きくなりました。すいせん、チューリップも咲いています。
次はどんな「畑のチカラ」が見られるかな、楽しみです。



編集：砥部病院高齢者こころのケアセンター 相談室(文責 武田)

相談員：青木(512)・岡田(513)・武田(516)

何かお気づきの点がございましたら、ご相談ください。